

AFC4基調講演及び記念シンポジウム 「AIと人間の心、そして未来」

8月25日(土)午後2時30分～4時40分
The K Hotel, Geomungo Hall

AI時代の到来はもはやSF映画の中の話にとどまらず、すでにAIは、現実として我々の心や日常の中に組み込まれている。アルファ碁の衝撃の経験から、我々は、人間社会が目覚ましい科学技術の発展がもたらした第4次産業革命、文明史的な大転換の時代のただ中にあることを知った。しかし、今、目の前にある「大転換」は、厳しいチャレンジなのかバラ色のチャンスなのか。そして、その先にある未来はどのような姿なのだろうか。

基調講演1. 2. では、AIと人間が共存する未来社会はどのようなものなのだろうか、そして、我々は、今、何を考え、何をすべきなのか、韓国を代表する自然科学者と人文科学者の視点から考察する。

それを受けて、シンポジウムでは、社会学者による学際的な議論をもとに、AI革命がもたらすであろう未来社会を展望し、第4回アジア未来会議の全体のテーマである「平和、繁栄、そしてダイナミックな未来」への道筋をとらえてみたい。

総合司会: 南 基正 (Nam Ki Jeong) ソウル大学日本研究所HK教授

AFC4記念基調講演 (午後2時30分から3時20分)

・基調講演1. 「AIの今、そして未来」

講演者: 鄭 智勳 (Jeong Ji Hoon) 慶熙サイバー大学メディアコミュニケーション学科教授

・基調講演2. 「AIと人間の心」

講演者: 金 起顯 (Kim Ki Hyeon) ソウル大学哲学科教授、韓国認知科学会会長

AFC4記念シンポジウム (午後3時40分から4時40分)

・シンポジウム・モデレーター: 朴 賛郁 (Park Chan Wook)

ソウル大学教授/副学長、韓国社会科学協議会会長

・討論者(下記の学会長もしくは学会長が推薦する者)

金 義英 (Kim Eui Young) ソウル大学政治外交学部教授、韓国政治学会会長

申 光榮 (Shin Kwang Young) 中央大学社会学科教授、韓国社会学会会長

李 斗熙 (Lee Doo Hee) 高麗大学経営学科教授、韓国経営学会会長

李 承浩 (Lee Seung Ho) 建国大学地理学科教授、大韓地理学会会長

鄭 炳浩 (Chung Byeong Ho) 漢陽大学文化人類学科教授、韓国文化人類学会会長

講師: 鄭 智勳 (Jeong Ji Hoon)

慶熙サイバー大学メディアコミュニケーション学科教授
Daum Foundation理事



基調講演1. 「AIの今、そして未来」

要旨

近年、AI技術の発展に伴う人間社会の未来に関して、多様な観点から展望されている。しかし、その中には短期間に克服できない過剰な期待や、漠然とした未来に対する恐怖による過度な警戒などが多い。その一方で医療領域などでは現在の難題を解決するのにAI技術を適切に活用して、漠然と様々な分野に応用しようとした過去とは完全に異なる次元の発展を成し遂げている。そういう中、私たちが近未来に迎えることになるAI技術の発展に向けて、現実的にどのような備えをしなければならないのか。



講師: 金 起顯 (Kim Ki Hyeon)

元韓国認知科学会会長、元大統領直属人文特別委員会委員
分析哲学会会長、ソウル大学哲学科教授・教務部長



基調講演2. 「AIと人間の心」

要旨

AIの発展で代弁される第4次産業革命時代、インターネットとAIの発展は付加価値を創出する新たな産業の枠組をもたらすだけでなく、生活の隅々に入り込んで、私たちの考えの枠組みを変えている。人間の認知の多くの部分が端末機とCloudに移譲され、人間のアイデンティティに対する概念が変わる。人間関係は間接化されて共感の領域が縮小され、すでに進行された個人主義の波はさらに激しくなりつつ超個人主義へ向かう。第4次産業革命が投げかける哲学的社会的問題を考察する。

PROGRAM:

<http://www.aisf.or.jp/AFC/2018/conference-program/>

CONTACT:

3-5-8 Sekiguchi, Bunkyo-ku, Tokyo 112-0014, Japan

Tel: +81-3-3943-7612 Fax: +81-3-3943-1512

Email: afc@aisf.or.jp

